

# 2014年(平成26年)3月期 中間決算の概要

1	新契約の状況	1ページ	5	資産運用の状況	5ページ
2	保有契約の状況	2ページ	6	基礎利益の状況	7ページ
3	損益の状況	3ページ	7	健全性の状況	8ページ
4	資産・負債の状況	4ページ			

**株式会社 かんぽ生命保険**  
2013年11月14日

※1 データは、いずれも単体ベースのもの  
※2 金額表示は、特に指定のあるものを除き、切捨て

# 1 新契約の状況

- 個人保険の新契約は、122.8万件、金額3兆5,912億円
- 個人年金保険の新契約は、8.8万件、金額3,108億円

## < 新契約の内訳 >

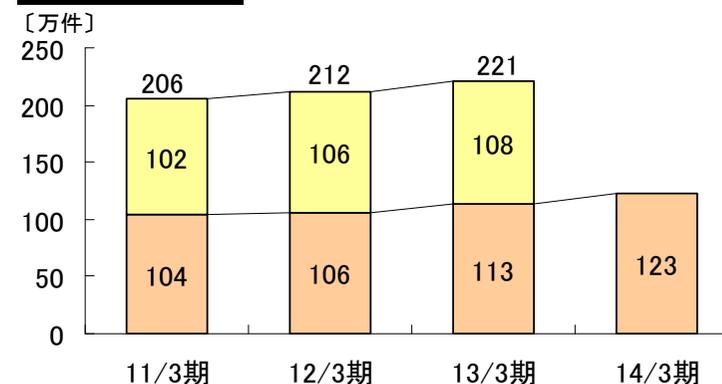
[単位未満四捨五入]

	2014/3期 中間		2013/3期 中間	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	122.8 万件	3 兆 5,912 億円	112.8 万件	3 兆 3,245 億円
終身	36.0 万件	1 兆 1,910 億円	27.6 万件	9,212 億円
養老	76.9 万件	2 兆 2,933 億円	74.4 万件	2 兆 2,885 億円
学資	9.9 万件	1,061 億円	10.8 万件	1,141 億円
個人年金保険	8.8 万件	3,108 億円	10.6 万件	3,678 億円

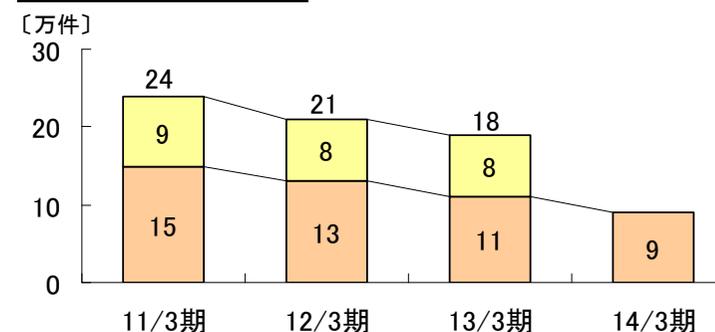
※主な項目について掲載しております。

## < 新契約の推移 >

個人保険(件数) ■ 4月～9月 ■ 10月～3月



個人年金保険(件数) ■ 4月～9月 ■ 10月～3月



## 2 保有契約の状況

- かんぽ生命の保有契約は、個人保険1,089万件、金額31兆4千億円、個人年金保険114万件、金額3兆4千億円
- 受再している簡易生命保険の契約と合計で、保険契約の保有は、3,600万件

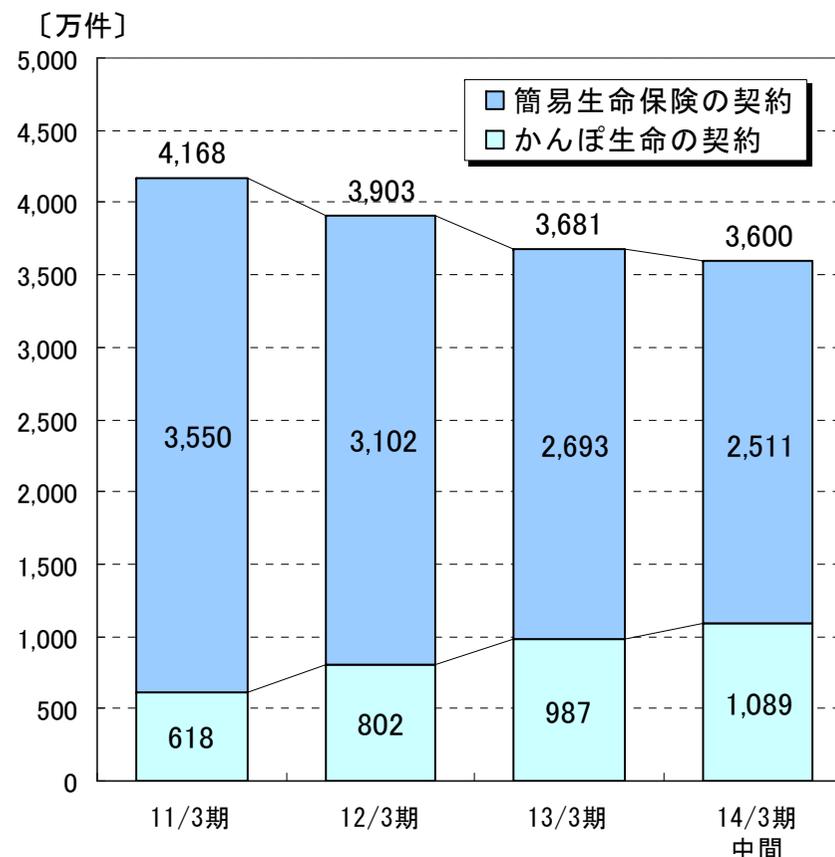
### < かんぽ生命の保有契約の内訳 >

〔単位未満四捨五入〕

	2014/3期 中間		2013/3期 期末	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	1,089 万件	31 兆 4,436 億円	987 万件	28 兆 4,807 億円
終身	254 万件	8 兆 3,337 億円	223 万件	7 兆 3,153 億円
養老	709 万件	21 兆 3,837 億円	646 万件	19 兆 5,924 億円
学資	126 万件	1 兆 7,099 億円	118 万件	1 兆 5,574 億円
個人年金保険	114 万件	3 兆 3,749 億円	106 万件	3 兆 1,946 億円

※主な項目について掲載しております。

### < 保険の保有契約の推移 >



### 3 損益の状況

■ 経常利益は2,000億円、中間純利益は195億円

#### < 損益計算書の概要 >

	2014/3期 中間	2013/3期 中間	増減	2013/3期
経常収益	55,941	59,580	△ 3,639	118,349
保険料等収入	30,943	33,352	△ 2,408	64,817
資産運用収益 (注1)	7,673	7,888	△ 215	15,607
責任準備金戻入額	15,918	17,911	△ 1,992	37,418
経常費用	53,941	57,018	△ 3,077	113,055
保険金等支払金	50,855	53,653	△ 2,798	106,730
資産運用費用 (注2)	132	415	△ 283	295
事業費	2,541	2,512	29	5,129
経常利益	2,000	2,562	△ 562	5,293
特別損益 (注3)	△ 379	△ 144	△ 235	△ 669
契約者配当準備金繰入額	1,238	1,546	△ 307	3,074
税引前中間純利益	381	871	△ 489	1,549
法人税等合計	185	380	△ 194	639
中間純利益	195	490	△ 294	910

[単位:億円]  
※主な科目について掲載しております。

注1 資産運用収益は、利息及び配当金等収入  
7,389億円、有価証券売却益 243億円等です。

注2 資産運用費用は、有価証券売却損 87億円  
等です。

注3 特別損益は、価格変動準備金繰入額  
297億円等です。

# 4 資産・負債の状況

■ 総資産は89.7兆円、純資産は1.4兆円

## < 貸借対照表の概要 >

	2014/3期 中間	2013/3期 期末	増減
資産	897,265	904,623	△ 7,358
現金及び預貯金	15,180	7,241	7,938
金銭の信託	3,467	2,568	899
有価証券	721,878	725,581	△ 3,702
国債	554,936	564,726	△ 9,789
地方債	90,624	86,984	3,639
社債	66,040	64,838	1,201
外国証券	10,268	9,022	1,245
貸付金 (注1)	115,707	126,915	△ 11,207
繰延税金資産	5,322	4,615	707
負債及び純資産	897,265	904,623	△ 7,358
負債	882,606	889,975	△ 7,369
保険契約準備金 (注2)	829,261	847,460	△ 18,199
価格変動準備金	5,526	5,228	297
純資産	14,658	14,647	10
株主資本合計 (注3)	13,058	13,089	△ 31
評価・換算差額等合計	1,600	1,557	42

[単位: 億円]  
※主な科目について掲載しております。

注1 貸付金の内訳は、機構貸付 10兆7,873億円、一般貸付 7,400億円、保険約款貸付 434億円です。

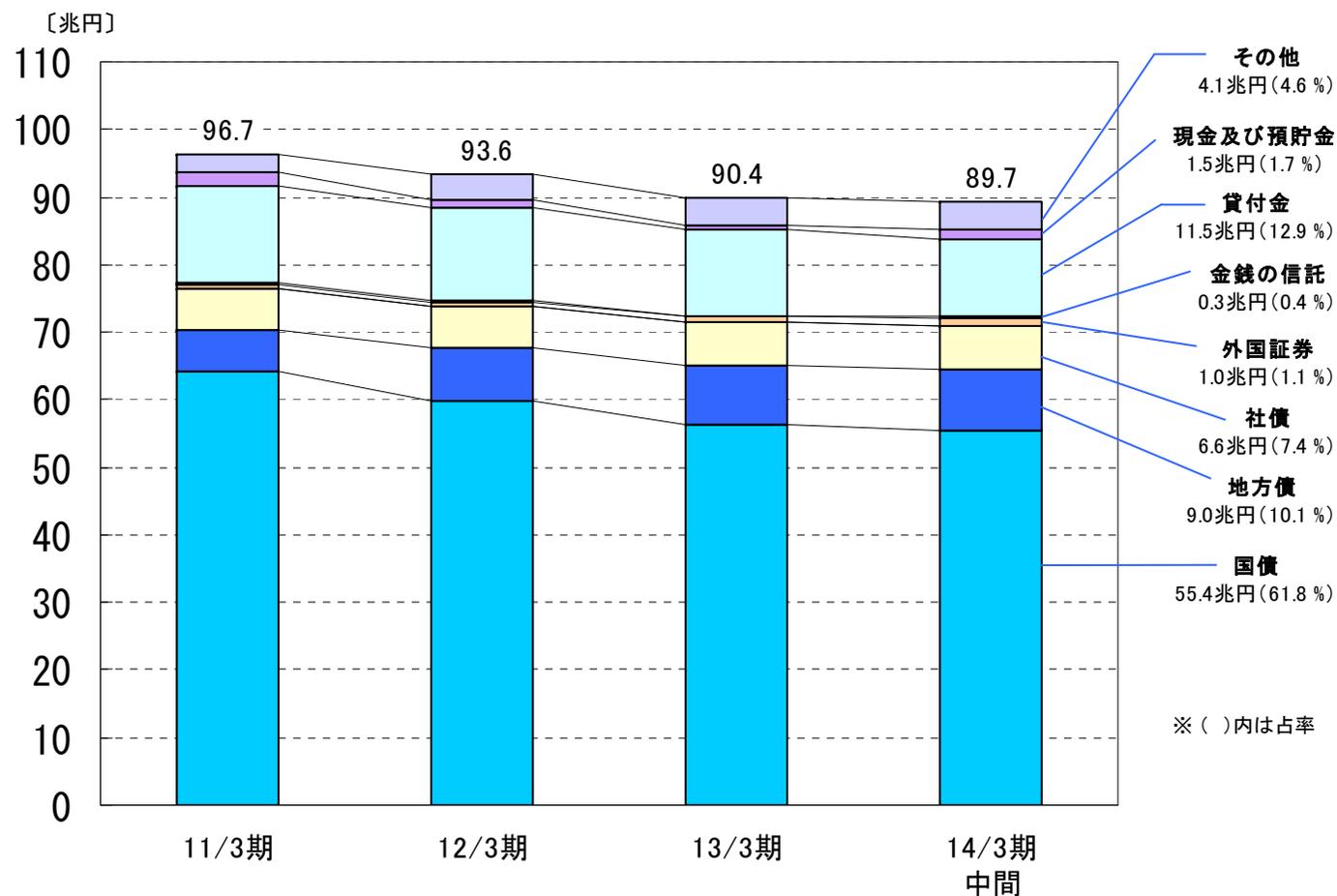
注2 保険契約準備金の内訳は、責任準備金79兆8,101億円、支払準備金8,107億円、契約者配当準備金2兆3,052億円です。

注3 株主配当金227億円を支払い、中間純利益195億円を計上した結果、31億円の減少となりました。

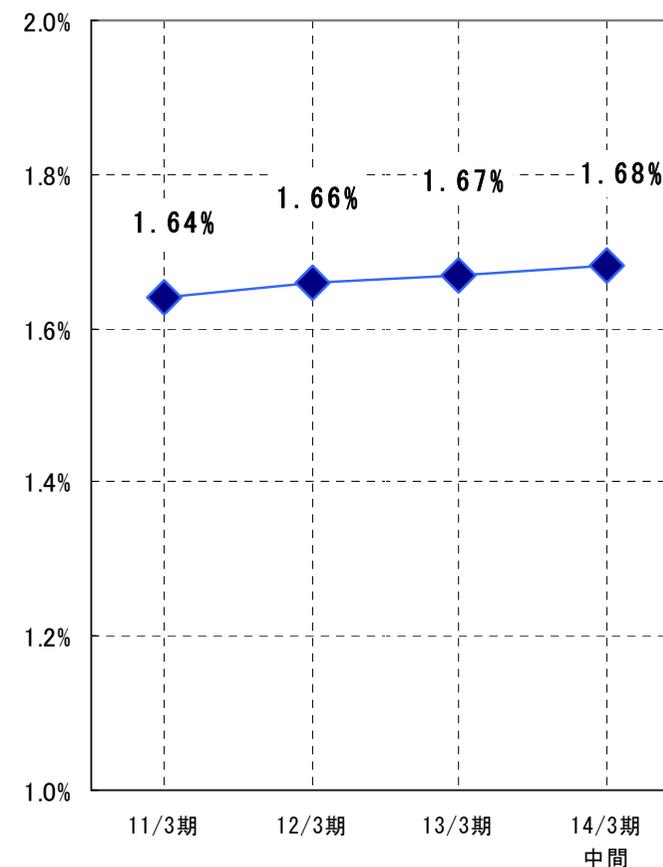
# 5 資産運用の状況①

■ 資産運用は、国債を中心とした有価証券が72兆円、貸付金が11兆円等

## < 資産構成の推移 >



## < 運用利回りの推移 >



※ 運用利回りは、キャピタル損益等を含めた利回りです。

## 5 資産運用の状況②

- 満期保有目的の債券及び責任準備金対応債券を含めた有価証券全体の含み益は、4兆3,234億円
- その他有価証券の含み益は、2,297億円（税効果適用後は1,600億円）

### < 含み損益の状況 >

	2014/3期 中間		2013/3期 期末	
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
合 計	73 兆 523 億円	4 兆 3,234 億円	73 兆 3,826 億円	5 兆 2,872 億円
満期保有目的の債券	44 兆 7,648 億円	2 兆 9,539 億円	43 兆 2,820 億円	3 兆 6,431 億円
責任準備金対応債券	21 兆 4,944 億円	1 兆 1,397 億円	23 兆 5,088 億円	1 兆 4,191 億円
その他有価証券	6 兆 7,930 億円	2,297 億円	6 兆 5,917 億円	2,249 億円
うち 金銭の信託	2,669 億円	797 億円	2,135 億円	433 億円

※その他有価証券の含み損益は、税効果適用前の金額です。税効果適用後の含み損益は、1,600億円（2014/3期 中間）、1,557億円（2013/3期 期末）です。

### < 金銭の信託で保有する国内株式の含み損益がゼロになる株価水準 >

	日経平均株価
2014/3期 中間	10,300 円
2013/3期 期末	9,800 円
2012/3期 期末	9,900 円
2011/3期 期末	10,100 円

### < 参考指標 >

	日経平均 株価	円ドル	円ユーロ	円金利 (10年国債)
2013年9月末	14,455 円	97.75 円	131.87 円	0.680 %
2013年3月末	12,397 円	94.05 円	120.73 円	0.560 %
2012年3月末	10,083 円	82.19 円	109.80 円	0.985 %
2011年3月末	9,755 円	83.15 円	117.57 円	1.255 %

## 6 基礎利益の状況

- 逆ざやは解消し、基礎利益は2,251億円

### < 基礎利益の内訳（三利源） >

	2014/3期 中間	2013/3期 中間	増減	2013/3期
基礎利益	2,251 億円	3,010 億円	△ 759 億円	5,700 億円
危険差益	1,335 億円	2,058 億円	△ 723 億円	3,852 億円
費差益	735 億円	1,081 億円	△ 346 億円	1,895 億円
利差益	179 億円	△ 129 億円	309 億円	△ 47 億円

### <（参考）基礎利益上の平均予定利率 >

	2014/3期 中間	2013/3期 中間	増減	2013/3期
平均予定利率 (注1)	1.85 %	1.89 %	△ 0.04 %	1.88 %
利子利回り (注2)	1.90 %	1.85 %	0.04 %	1.87 %

注1 平均予定利率は、予定利息の経過責任準備金に対する利回りのことです。

経過責任準備金は、危険準備金を除いた責任準備金により次の式で計算しています。（期始責任準備金＋期末責任準備金－予定利息）×1/2

注2 利子利回りは、基礎利益上の運用収支（キャピタル損益を含まない運用収支）等の経過責任準備金に対する利回りのことです。

## 7 健全性の状況

- 内部留保は、危険準備金2兆6,368億円及び価格変動準備金5,526億円を合わせた3兆1,895億円
- 逆ざや等を補填するための追加責任準備金は、6兆1,738億円

### < 内部留保の積立状況 >

	2014/3期 中間	2013/3期 期末
危険準備金	2兆6,368億円	2兆6,836億円
限度額 (充足率)	2兆8,355億円 (93%)	2兆8,994億円 (93%)
価格変動準備金	5,526億円	5,228億円
限度額 (充足率)	7,803億円 (71%)	7,750億円 (67%)
内部留保合計	3兆1,895億円	3兆2,064億円

### < 追加責任準備金の積立状況 >

2014/3期 中間	2013/3期 期末
6兆1,738億円	6兆2,125億円

※ 独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構の受再保険の終身年金等を対象に、責任準備金を2011年3月期より10年間にわたり新たに追加して積み立てることとしており、当中間期に積み立てた額は、872億円となります。

### < ソルベンシー・マージン比率 >

2014/3期 中間	2013/3期 期末
1,510.2%	1,467.9%

### < 実質純資産額 >

2014/3期 中間	2013/3期 期末
9兆1,520億円	10兆1,074億円